

はじめに

旧魚住家住宅（市郷土資料館）は、江戸時代末期に建てられた建物です。その中には座敷ざしきの間まや仏間ぶつまがあり、四季しきを通してさまざまな年中行事ねんちゆうぎようじが行われ、そのたびに床とこの間まなどに花や器うつわなどをしつらえ、座敷いろどを彩いろどってきました。

この企画展では、お座敷に関する文化を、華道・茶道を中心として、野々市にのこる資料と共に紹介します。

なお、10月9日・10日の2日間にわたり、野々市市華道協会の協力のもと、いけばなの展示を行い、旧魚住家住宅の座敷を彩りました。中でも、市指定文化財水毛生家住宅みもうに伝わる作品集の再現をしていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

なお、いけばな展示期間終了後は、いけばなのようすを写真パネルとして紹介します。